

渡島管内観光入込客数調査

渡島総合振興局 産業振興部 商工労働観光課

「観光入込客数調査」について

道における観光入込客数調査は、「観光入込客統計に関する共通基準」（平成21年12月、観光庁）を踏まえ、平成22年2月に制定した「北海道観光入込客数調査要領」（平成9年1月制定に準ずる）に基づき実施しています。

【注記】

- ① 各市町村の数字について
 入込客数：各市町村内で、1人の観光客が1回の旅行で複数の観光地点を訪れても1人と算出します。
 宿泊客：各市町村内で、1人の観光客が1回の旅行で一つの宿泊施設に2泊以上滞在しても1人と算出します。
 宿泊客延数：各市町村内で、1人の観光客が1つの宿泊施設に複数泊すると泊数分が計算されます。
- ② 管内総数の数字について
 各市町村の数字の単純合計です。管内市町村間の重複は調整されていません。
 例）1人の観光客が1度の旅行で2市町村を訪れ、それぞれで観光地点を訪れた場合、管内総数の入込客数では、2人と計算されます。
- ③ 上期の実績について
 同調査の上期実績を平成27年12月に公表しておりますが、公表後に上期の数字に修正があった場合は、今調査で修正しています。

1. 概況

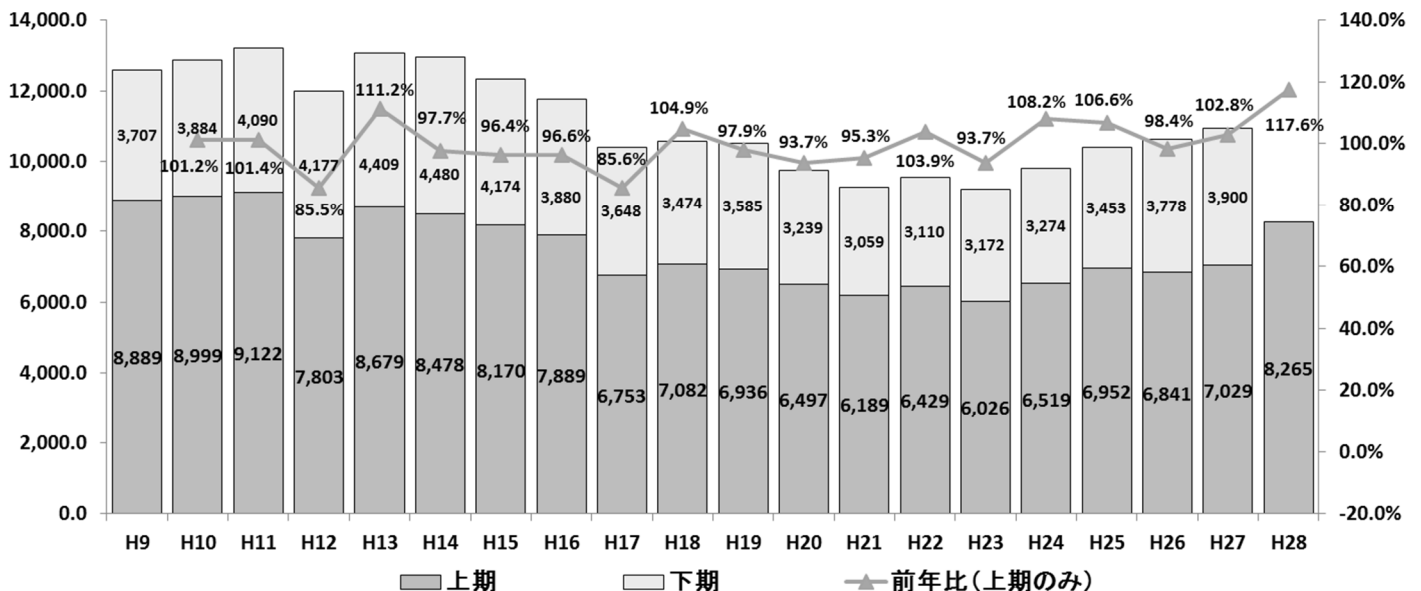
平成28年度上期（4月～9月）の渡島管内観光入込客数の総数は、約826万5千人で、前年から約123万6千人の増加、前年比117.6%となり、上期として平成15年以降、最高の記録となりました。

増加の主な要因としては、平成28年3月26日に北海道新幹線が開業し、各地で観光PRが実施され、メディアで道南エリアの露出が高まったことや、青函DCの実施、さらには北海道新幹線開業前に管内で新たな観光施設や道の駅がオープンしたこと等が挙げられます。

（単位：千人）

	平成27年上期	平成28年上期	前年差	前年比
入込客総数	7,029.2	8,264.7	+1,235.5	117.6%

【入込客総数の推移】



2. 「道内客・道外客」別、「日帰客・宿泊客」別の状況

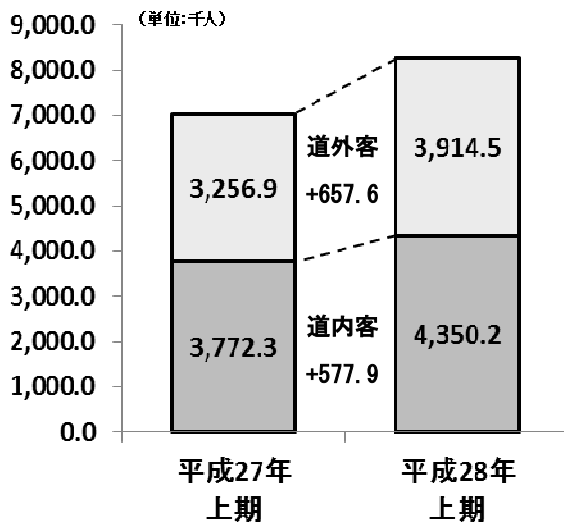
道内・道外観光客別では、**道内客**は約57万8千人（対前年比115.3%）、**道外客**は約65万8千人（同120.2%）の増加となりました。

日帰・宿泊客別では、**日帰客**は約91万4千人（対前年比118.9%）、**宿泊客**は約32万1千人（同114.7%）の増加となりました。

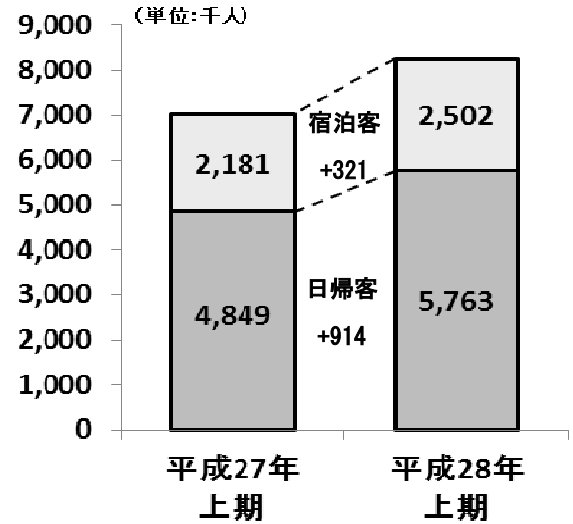
（単位：千人）

			平成27年 上期	平成28年 上期	前年差	前年比
道内：道外	実数	道内客	3,772.3	4,350.2	577.9	115.3%
		道外客	3,256.9	3,914.5	657.6	120.2%
		合計	7,029.2	8,264.7	1,235.5	117.6%
	構成比	道内客	53.7%	52.6%	▲1.0%	-
		道外客	46.3%	47.4%	+1.0%	-
		合計	100.0%	100.0%	+0.0%	-
日帰：宿泊	実数	日帰客	4,849	5,763	+914	118.9%
		宿泊客	2,181	2,502	+321	114.7%
		合計	7,029	8,265	+1,236	117.6%
	構成比	日帰客	69.0%	69.7%	+0.8%	-
		宿泊客	31.0%	30.3%	▲0.8%	-
		合計	100.0%	100.0%	+0.0%	-
宿泊客延数（千人泊）			2,584	2,991	+408	115.8%

【道内客：道外客の増減】



【日帰客：宿泊客の増減】



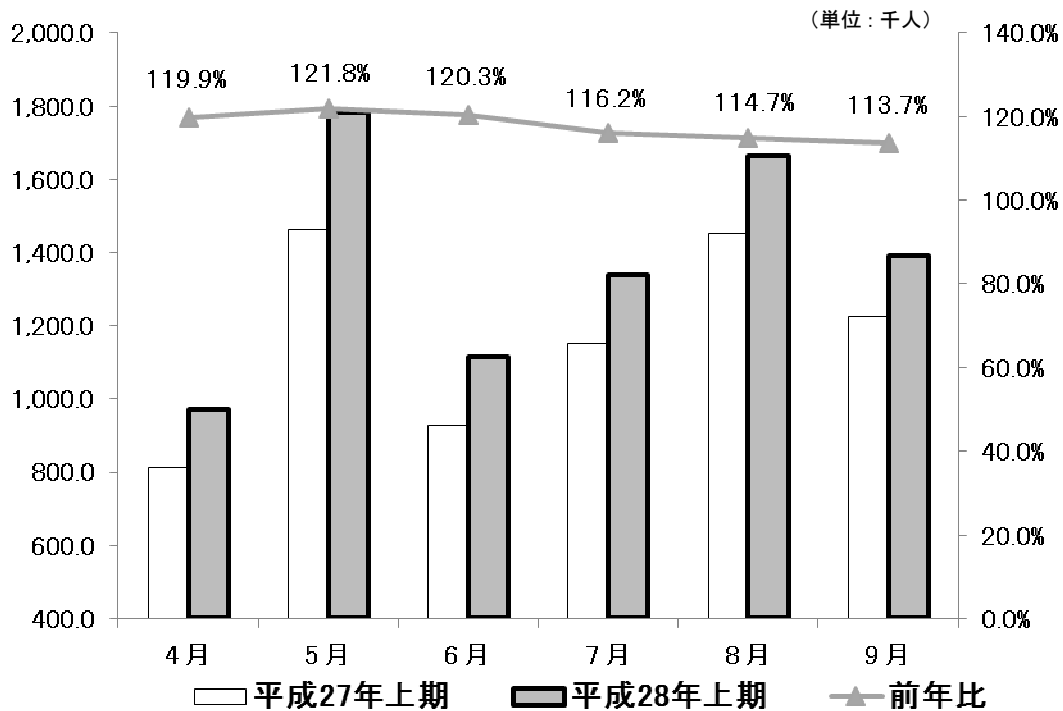
3. 月別・四半期別の入込客数推移

北海道新幹線が開業し、各地で観光PRが行われ、メディアにも多く取り上げられたことから、4～9月すべての月で前年比110%を超える大きな伸びとなりました。

(単位：千人)

月	平成27年上期	平成28年上期	前年差	前年比
4月	811.5	972.7	+161.2	119.9%
5月	1,463.1	1,781.9	+318.8	121.8%
6月	927.7	1,115.6	+187.9	120.3%
7月	1,151.9	1,338.2	+186.3	116.2%
8月	1,450.8	1,664.6	+213.8	114.7%
9月	1,224.2	1,391.7	+167.5	113.7%
上期計	7,029.2	8,264.7	+1,235.5	117.6%

【月別入込客数と前年比】



4. 市町別入込状況

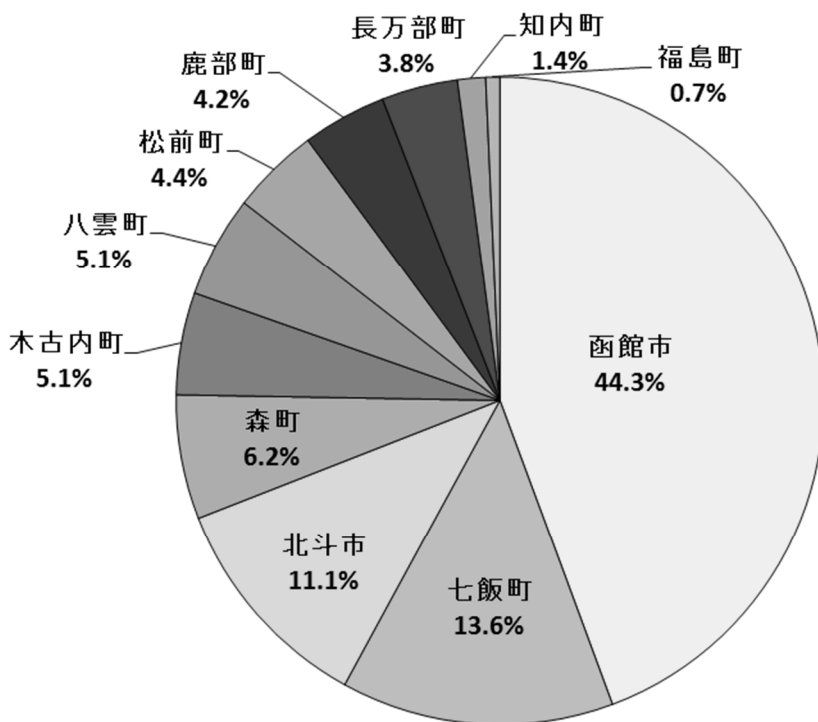
(単位：千人)

	平成27年上期	平成28年上期	前年差	前年比
函館市	3,210.6	3,664.7	454.1	114.1%
七飯町	1,084.5	1,125.5	41.0	103.8%
北斗市	766.6	919.3	152.7	119.9%
森町	547.8	515.5	▲ 32.3	94.1%
木古内町	46.8	423.6	376.8	905.1%
八雲町	407.2	418.4	11.2	102.8%
松前町	351.3	364.1	12.8	103.6%
鹿部町	144.5	346.5	202.0	239.8%
長万部町	311.0	314.8	3.8	101.2%
知内町	106.0	115.3	9.3	108.8%
福島町	52.9	57.0	4.1	107.8%
管内計	7,029.2	8,264.7	1235.5	117.6%

5. 管内市町構成比

	平成27年 上期	平成28年 上期	前年差
函館市	45.7%	44.3%	▲1.3%
七飯町	15.4%	13.6%	▲1.8%
北斗市	10.9%	11.1%	+0.2%
森町	7.8%	6.2%	▲1.6%
木古内町	0.7%	5.1%	+4.5%
八雲町	5.8%	5.1%	▲0.7%
松前町	5.0%	4.4%	▲0.6%
鹿部町	2.1%	4.2%	+2.1%
長万部町	4.4%	3.8%	▲0.6%
知内町	1.5%	1.4%	▲0.1%
福島町	0.8%	0.7%	▲0.1%
管内計	100.0%	100.0%	+0.0%

【市町構成比】



平成28年度上期 渡島管内各市町観光客入込状況

(単位:千人)

	入込総数		内訳								主な増減要因
			(道外客)		(道内客)		(日帰客)		(宿泊客)		
	H28	前年比	H28	前年比	H28	前年比	H28	前年比	H28	前年比	
函館市	3,664.7	114.1%	2,436.3	119.2%	1,228.4	105.4%	1,403.4	114.3%	2,261.3	114.0%	北海道新幹線開業に伴いマスメディア等により数多く函館が取り上げられたことなどが増加の要因と考えられる。
北斗市	919.3	119.9%	169.7	722.1%	749.6	100.9%	900.7	119.8%	18.6	127.4%	北海道新幹線開業の効果で市内施設全体的に入り込み増となっているが、昨年度上期にはなかった北斗フィッシャリーや新函館北斗駅周辺の新規開業施設(おがー等)の入り込みが増加の後押しをしている。また、昨年オープンしたぎじひき高原パノラマ展望台は、前年比で大幅増となっており、観光地として認知されてきたのではないと思われる。
松前町	364.1	103.6%	64.5	87.4%	299.6	108.0%	316.1	100.3%	48.0	133.0%	全道的に桜の開花が早まり、GW中の観光客が分散したが、新幹線開業年の影響か、個人客、バス利用者とも微増となった。
福島町	57.0	107.8%	5.9	120.4%	51.1	106.5%	55.2	107.6%	1.8	112.5%	元横綱千代の富士関が死去されたことによる献花・記帳に来場者が大幅に増加した。又、ビーチオープン期間は町外への周知を広く行うとともに、天候に恵まれたこともあり昨年より大幅に増加した。
知内町	115.3	108.8%	43.9	101.9%	71.4	113.5%	105.5	110.1%	9.8	96.1%	昨年と比較すると全体的に増加している。理由として、北海道新幹線開業による観光客の増加が考えられる。宿泊客数の減少要因としては昨年の北海道電力知内発電所の点検が大きく関わっていると考えられる。
木古内町	423.6	905.1%	83.7	1395.0%	339.9	833.1%	419.5	944.8%	4.1	170.8%	北海道新幹線開業及び「道の駅 みそぎの郷きこない」が営業開始となったため、大幅な入込客の増加となった。
七飯町	1,125.5	103.8%	789.6	101.9%	335.9	108.6%	1,054.7	102.4%	70.8	129.2%	入込数では昨年の上期を上回っており、新幹線開業効果により道外からの観光客が増加したのに加え、全国的にも注目度が高まったためか道内からの観光客も増加した。
鹿部町	346.5	239.8%	13.6	117.2%	332.9	250.5%	327.0	250.4%	19.5	140.3%	3月の北海道新幹線開業と道の駅しかべ間歌泉公園のリニューアルオープンにより、観光入込客数が増加した。
森町	515.5	94.1%	74.6	141.3%	440.9	89.1%	471.7	92.4%	43.8	118.1%	大型宿泊施設では、道外宿泊者と外国人の入込が増加した反面、道内日帰り客が減少した。
八雲町	418.4	102.8%	127.7	108.4%	290.7	100.4%	404.7	103.5%	13.7	84.6%	熊石地域の観光入込客数の減少や、各イベントも悪天候の影響から前年度より動員数が減少したものがあつたが、噴火湾パノラマパークの観光入込客数の増加が著しかったため、八雲町全体としては入込客数は微増となった。
長万部町	314.8	101.2%	105.0	101.3%	209.8	101.2%	304.6	101.4%	10.2	96.2%	新幹線開業効果により観光入込客数が増加した。